

刊行にあたって 003

Chapter 1 診療室の手引き

Chapter 1「診療室の手引き」の使い方..... 008

- 01 インビザラインシステムとは 010
- 02 インビザラインの治療オプション 011
- 03 資料採得 014
- 04 アライナーセットの流れ 023
- 05 アタッチメント 026
- 06 IPR 031
- 07 エラスティックゴム 035
- 08 追加アライナー 042
- 09 リテーナー 044

Chapter 2 臨床ケースファイル

- CASE 01** Class II 大きなオーバージェットを改善した
遠心移動症例 048
- CASE 02** Class II 前歯部叢生をエラスティックジャンプにて
改善した症例 055
- CASE 03** 上顎臼歯舌側転移によるクロスバイトと前歯部叢生を、
非抜歯で改善した症例 062

- CASE 04** Class III 前歯部叢生の改善と上顎側切歯を
リカバリーコントロールした症例 068
- CASE 05** Class I 重度オープンバイトを非抜歯で改善した症例 074
- CASE 06** 下顎が左後方偏位したClass II DeepBiteを
非抜歯で改善した症例 079
- CASE 07** 小児混合歯列期にインビザラインファーストI期・2期治療を
使用した症例 085
- CASE 08** Class I 重度叢生と $\frac{7}{7}$ クロスバイトを
 $\frac{4}{4}$ / $\frac{4}{4}$ 抜歯矯正で改善した症例 092
- CASE 09** Class I 軽度前歯部叢生をインビザライン・ライトで
改善した症例 098
- CASE 10** インビザラインGOで重度犬歯唇側低位改善に
チャレンジした症例 104
- TOPIC** IPR: 叢生が多いときの対処 110
- CASE 11** Class I $\frac{2}{2}$ 欠損に対し、インプラント補綴前矯正を
行った症例 112
- CASE 12** 重度の上下顎前突・開咬において、
 $\frac{4}{4}$ と $\frac{5}{5}$ を抜歯した症例 120

Chapter 3 Q & A

- Q&A 臨床編 128
- Q&A 症例編 133